

## 令和2年度 第2回浦添市上下水道料金等審議会議事録

場 所	浦添市上下水道庁舎2階会議室			
日 時	令和2年12月3日(木) 15:00 ~ 16:30			
提示資料	会次第、説明資料			
出席者(出席数 6人、欠席数 0人)				
委 員	平敷 徹男(会長)	○	末吉 由美子	○
	秋田 繁一(副会長)	○	村田 紳	○
	新垣 有三	○	譜久原 みどり	○
事 務 局	経営企画室長、水道総務課長、 営業課長、工務課長、上水施設係長 経営企画室職員			

### 審 議

1. 水道事業及び下水道事業の財政収支の現状と見通し

事務局	前回の審議で決定いたしました議事録の公開について、確認させていただきたいがございます。	
事務局	前回の審議にて、会議は非公開とし、議事録は発言者を特定されない形でホームページにて公開することと決定しております。前回の議事録をお配りしておりますが、議事録の承認を得た上でホームページにて公開したいと考えております。その承認方法について、会長に一任していただくか、若しくは、委員全員が確認したいとのことであれば、委員全員に議事録を郵送させていただき、確認いただいた上で次回の審議会の際に内容の承認をいただくか、いずれかで承認をいただきたいと考えておりますがいかがでしょうか？	
委員	会長一任で良いのではないのでしょうか。	
委員	それで構いません。	
事務局	それでは、議事録の各員は会長に確認し、承認をいただく形で進めさせていただきます。	
事務局	続きまして、会次第4審議に移ります。 これよりあとの進行につきましては会長にお願いしたいと思います。では、よろしく願いいたします。	
会長	私の方は進行役を務めさせていただきます。 委員の皆様には、前回同様、それぞれのお立場から自由に発言をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。 議事録につきましては、一任いただけるのであれば、内容を確認	

<p><b>事務局</b></p>	<p>させていただき公表する形になろうかと思えます。一任するメリットといたしましては、全員で確認する場合は次回の審議会まで議事録を公表できませんが、一任となるとそれよりも早く公開できるというところがメリットとなろうかと思えます。</p> <p>次第に沿って進行いたします。</p> <p>水道及び下水道事業の財政収支の現状と見通しということで審議を進めたいと思えます。</p> <p>事務局の方からご説明をいただき、その後ご意見等を頂きたいと思えます。事務局はご説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">～水道事業の説明～</p>	
<p><b>会長</b></p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>水道事業についての財政収支をご説明いただきました。</p> <p>水道事業についてのご意見・ご質問はございましたらよろしくお願ひします。</p>	
<p><b>委員</b></p>	<p>令和6年度に多額の出費があるとのお話がありましたが、それにもかかわらず経常損益が落ち込むわけではないのですね。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>そうです。令和6年度は起債する予定でございます。</p>	
<p><b>委員</b></p>	<p>配水池新設によって利用者にとどのようなメリットがあるのですか。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>配水池は給水区域の計画一日最大給水量の12時間分を標準とされています。災害発生時において、県からの給水が止まった際に緊急時の水を確保するというので12時間分の水を確保することが</p>	

<p><b>委員</b></p>	<p>望ましいとされています。</p> <p>それに向けて新設いたします。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>新設予定の場所はどちらでしょうか。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>前田の旧公務員宿舎近くにございます、県の前田第1調整池が現在老朽化しており、耐震性もないことから、その用地を払い下げてもらい、そこに浦添市の配水池を建設する計画となっております。</p>	
<p><b>委員</b></p>	<p>県の調整池に変わるものを浦添市が作るということですか。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>調整池はたくさん水を使用した際に水圧が低くなってしまふ不都合をなくすために調整するためのタンクとなっております。</p> <p>調整池は日々、水量が上下しており、水圧を調整する企業局の施設であります。</p> <p>市が整備する配水池は、常時、水を確保することにより、緊急時に入ってくる水が止まった場合でも、配水池内にある水を確保することができます。</p> <p>配水池は防災の観点からみても、安定供給のための施設として建設します。</p>	
<p><b>委員</b></p>	<p>わかりました。</p>	
<p><b>委員</b></p>	<p>10年間分が羅列されていますが、どこを基準に設定していますか。</p> <p>経常損益も7900万から始まって7000万で落ちついていますが、この数字は収入から支出を引いて出ているかとは思いますが、去年からの差引とかではなさそうですし、どのようになっているのでしょうか。</p>	

委員	収入と支出の関係だとは思いますが、料金収入が増えたからといって必ずしも経常損益が増えているわけではないようですし。	
委員	収入と支出は毎年動いているので、その年度ごとの、収支ですね。	
委員	料金収入は人口の増加で上がっていくのはわかります。それに伴ってそれ以上の経費が発生したかどうか、収入の割には支出が増えなかった分が利益に繋がっていると思います。	
事務局	収入に関しましては、人口比をもって算出しております。浦添市としては微増で向かっております。	
委員	令和5年度、令和6年度は少し落ちます。令和7年度から上がっていくようですが、令和6年度だけ減っている。	
事務局	<p>人口の予測値があり、それに人口一人当たりの使用水量を掛けて算出しているので人口増にともない微増となっております。また、区画整理事業により令和7年から人口がさらに増える見込みとなっております。</p> <p>それとは別に、人口一人当たりの使用水量は毎年1 m<sup>3</sup>減で見込んでいるため、人口が増えていても給水収益はマイナスで表れる場合がございます。令和7年度以降は区画整理事業の影響により人口増が多く上がっていく傾向となっているため、給水収益も微増しておりますが、令和6年度は人口の増による年間使用水量のプラス分よりも、一人当たりの使用水量の1 m<sup>3</sup>減が与える、年間使用水量のマイナス分の方が大きいいため、料金収入が減っている形となっております。</p>	

委員	<p>経常利益が赤字にならず、毎年黒字という事で、水道料金は上がらずにすむのだなということで、安心したところです。令和5年にだいぶ黒字が増えるという事で何か根拠があるのでしょうか。</p>	
委員	<p>経常損益が7000万から1億と一番大きいところですがその要因ということですね。料金収入が増えているようですね。</p>	
委員	<p>令和5年度について、10年間で経常収益一番大きいのですが、収入の割には支出がそれほど増えなかったという事でいいのでしょうか。</p>	
委員	<p>経費が全然違うのでその当たりの影響でしょうか。令和4年度から令和6年度は経費が下がっているのだから大きい。</p>	
委員	<p>給水原価のスライドですが、浦添市は他市町村に比べて高いということですか。</p>	
事務局	<p>類似団体というのは全国の人口規模、面積、水源が浦添市と同規模の団体で総務省が発表している団体との比較でございます。県から水を購入して、小売りしている状況ですので、県からの購入価格を反映させていただいております。</p>	
事務局	<p>県内比較だと、真ん中あたりに位置しております。</p>	
委員	<p>離島と比較するのも違うでしょうから。一概に並べた順位で比較するのは違うと思います。</p>	
事務局	<p>離島は浄水場を自前でもっていたりしますので負担は大きいかと思えます。</p>	

<p><b>委員</b></p>	<p>安定した水道事業、下水道事業の経営について理解はしております。10年近く料金も上がっていないということで、安定的に供給できていることに感謝しております。</p>	
<p><b>会長</b></p>	<p>他に質問がなければ、一旦、下水道事業の説明を聞いたあと、何かありましたら振り返って質問するという事で前に進めたいと思います。</p> <p>下水道事業のご説明をお願いします。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>～下水道事業の説明～</p>	
<p><b>会長</b></p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>下水道事業についてご質問・ご意見等がございましたらお願いいたします。</p>	
<p><b>委員</b></p>	<p>収益的収支がずっとマイナスできていますが、その辺を詳しく教えていただきたい。</p>	
<p><b>事務局</b></p>	<p>雨水に係る分は税金で支払うべき部分として一般会計が負担し、汚水に係る分は使用料で賄う部分というのが本来の形です。基本的には使用料収入で賄わないといけない部分を賄っていないという状況がマイナスで表示されています。下水道事業が始まった当初からこのような状況です。赤字部分に関しては税金から補てんしていただいている状況です。そして、向こう10年見通しを立てた際にも、やはり厳しい状況です。</p> <p>今の料金体系では税金からの補てんをいただかないといけない状況です。</p>	

委員	<p>下水道はこれまで一度も黒字になったことはないのでしょうか。元々の料金設定はどのような基準で設定されていたのでしょうか。</p>	
事務局	<p>水道事業に関しては、水がないと生きていけないというところで、事業当初から必要な金額を皆さんにお支払いいただく事が出来ました。</p> <p>下水道事業に関しては、元々くみ取り式のトイレなどのように、下水道を使用しなくとも生活はできる状況でした。</p> <p>下水道事業の目的は環境負荷を減らすことが目的ですので、始めの頃はある程度、税金で補てんをするということも仕方がないというところから、事業を行って来ています。</p> <p>我々も5年～6年のスパンで少しずつ料金改定を行ってきたところですが、本来であれば平成20年に最終改正を行っていただきますので、平成25年、平成26年に料金改定を行う機会もございました。ちょうどそのタイミングで令和2年度までに公営企業に移行するよう、国から通達がでました。これまで、雨水事業、汚水事業の仕分けがうまくできておらず、実際、使用料に反映させるべき金額というのが明確ではありませんでした。公営企業への移行に当たり、これまでの工事を洗い出し、雨水事業、汚水事業に全部分ける必要があります、平成28年～平成31年の4年間で仕分けを行い、その後料金改定の検討をすることとしました。</p> <p>今回、これまでの工事を雨水事業、汚水事業に全部分けまして、使用料で賄うべき金額がはっきりと見えたことにより、説明ができる状況になりましたので、今回の審議会に至りました。</p>	
委員	<p>公営企業への移行に伴い、明確になってきたという事ですね。</p>	
委員	<p>わかりました。</p>	

委員	水道事業は黒字ですが、下水道事業は赤字ということで下水道使用料は値上がりするということですか。	
事務局	使用料収入を上げたいと考えております。	
委員	使用料収入の基準などをもう少し資料提供いただいてお互いで意見交換しながら、審議していくということですね。	
会長	<p>ご質問等がなければ本日の審議のまとめを行います。</p> <p>諮問の内容といたしまして、浦添市水道料金及び下水道使用料等の適正について諮問を受けていますので、水道事業の経営状況及び水道料金は適正であると認めてよろしいでしょうか。</p> <p>よろしければ拍手で承認をお願いします。</p>	
委員	(拍手)	
会長	<p>下水道事業についてですが、公営企業の資料を確認して頂きたいのですが、公営企業の原則としまして、令和2年度から公営企業に移行するというご説明がありましたが、マイナスが続いており、一般会計からの繰入で賄っている状態であり、公営企業の原則から外れている状態で下水道事業が運営されている状態です。それにつきまして、下水道事業は必ずしも正常な状態で運営が行われているわけではないという事で、もう少し深掘りして審議したいと思います。細かいことについては継続審議という事でよろしいでしょうか。この状態につきましては、一般会計から補てんいただいております。本来でしたら下水道使用料で賄うべき所に税金が使われており、一般会計の別の用途に使われるべきものが下水道に使われている状況がございます。ですので、本来あるべき</p>	

	<p>姿も含めて、もう少し深掘りし使用料金の適性も含めて継続審議 という事でいかがでしょうか？ よろしければ拍手で承認をお願いします。</p>	
<b>委員</b>	<p>(拍手)</p>	
<b>会長</b>	<p>ありがとうございます。 本日の審議を終了いたします。</p>	

令和2年12月3日